



双葉中学校通信

No.2(2024.5.15 発行)

〔文責:澤田隆文〕

あま かわべ 天の川辺

教育目標 **心を磨き、体技を磨き、夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう**
～努力を積み重ねる誠実さと情熱、しなやかな心で、可能性は無限大～
目指す生徒像 **自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生**

双葉中学校ホームページ
はこちらから



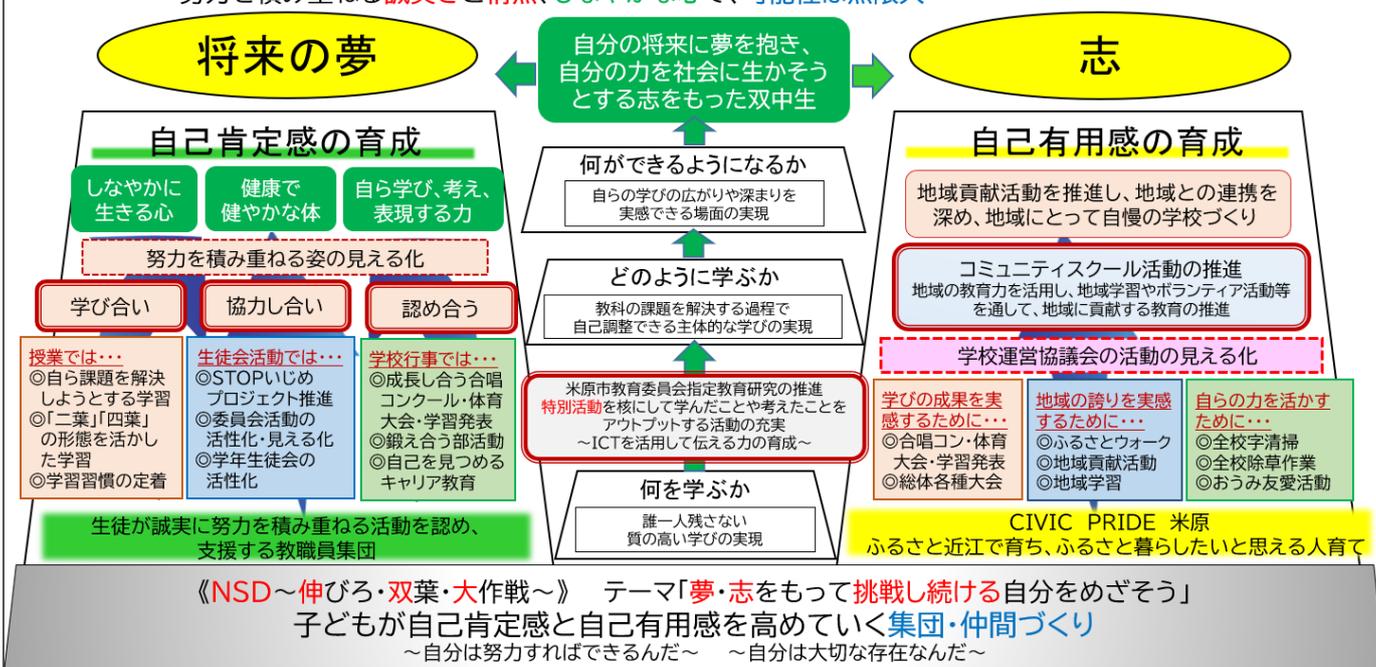
子どもたちが自分でつかむ自分の未来 自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をはぐむために

学校教育目標

「**心を磨き、体技を磨き、夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう**」

～努力を積み重ねる**誠実**さと**情熱**、しなやかな心で、可能性は無限大～

米原市立双葉中学校



新年度がスタートしてからの2か月間は、双中生が安心して学び過ごせる集団・仲間を形成する基盤づくりの時期です。そのために、各学年・学級では、双中生一人ひとりが自分の役割を自覚し、集団・仲間のために何ができるかを考え、実践する集団・仲間づくりを進めてきました。双葉中学校では、上記のように「自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生」の育成をめざして学校教育の基本ビジョンを策定しています。

昨年度に引き続き、学びの基盤を「集団・仲間づくり」とし、全校生徒が学び合う生徒集会「NSD～伸びろ・双葉・大作戦！」を生徒会を中心に推進していきたいと考えています。また、6月に開催する体育大会では、これまでの生徒会種目に加え、「クラスアピール」を新たに設け、学び合い、協力し合い、認め合うことよさを実感できることを期待しているところです。

これらの活動を通して「自己肯定感」を高めていく教育、地域貢献活動を通して「自己有用感」を高めていく教育をそれぞれ推進していきたいと考えています。双中生一人ひとりが努力を積み重ねることで、自分の可能性は無限大に広がるのだと信じてほしいと思います。常に「努力を積み重ねる誠実さと情熱」をもった双中生であってほしいと願います。

